

当院において肺がんの治療を受けられた方およびそのご家族の方へ

—「高齢肺がん患者における術前栄養状態および喫煙歴と術後合併症の関連」へご協力の お願い—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学病院 総合リハビリテーション部 堅山佳美

1) 研究の背景および目的

高齢化に伴い、肺がんの手術を受ける方が多くが高齢となっており、術後に合併症を起こすリスクが高くなっています。この研究では、栄養状態やたばこの喫煙歴が、術後の合併症とどのように関係しているかを調べることで、手術を安全に行うための参考にすることを目的としています。

2) 研究対象者

2020 年 10 月 1 日～2024 年 8 月 31 日の間に岡山大学病院において肺がんの手術を受けられた 65 歳以上の方 200 名を対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2026 年 3 月 31 日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

4) 研究方法

岡山大学病院で肺がんの手術を受けられた方について、診療記録から術前の栄養状態や喫煙歴などの情報をもとに、術後の合併症との関係を調べます。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢、性別、身長、体重、診断名、既往歴、喫煙歴
- ・血液検査結果（例：たんぱく質、アルブミン、コレステロールなど）
- ・栄養状態の指標（GNRI、BMI）
- ・肺機能の検査結果
- ・身体機能（握力、10m 歩行速度）
- ・手術方法および術後に発生した合併症の有無など

6) 試料・情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山大学病院総合リハビリテーション部で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 二次利用

この研究で得られた情報を将来別の研究に用いる可能性はありません。

8) 研究資金と利益相反

この研究は特段の費用を要しないため特定の研究資金は用いません。

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

9) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 総合リハビリテーション部

氏名：堅山 佳美

電話：086-235-7752（平日：9時00分～17時00分）